

IV

持続可能な自治体経営 の確立

～地方分権時代に対応した自立したまち～

- ① 誰もが主役のまちづくりの推進
- ② スリムでわかりやすい行政の実現
- ③ 周辺団体や国・県等との連携強化

① 協働のまちづくり

拡充	おらっっちゃ創生支援事業費	717万円
		(前年度) 1,610万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013


1. 本市の現状と課題
 地方創生の実現に向けて、豊かで住みよい個性あるふるさとづくりを推進するため、市民一人ひとりや自治会、団体などがそれぞれの立場で主体的に考え、自ら実行し、氷見市の活性化に貢献する「おらっっちゃ創生」に取り組む必要があります。

2. 平成30年度事業の内容
 これまで支援対象としていたハード事業とソフト事業の区分を新たにし、ソフト事業に関しては、社会に対して新しい価値を提供する事業と地域課題などを解決するための事業の2つの区分にしました。昨年度までの「コミュニティセンター整備事業」などのハード整備支援事業は、地域活力施設等整備支援事業に統合しました。

3. 目標値または実施により求める効果
 地方創生が自分ごと、みんなごと、そして世の中ごととして広がり、市民や団体が氷見市や地域のために取り組み、それが個々に未来に対して貢献する好循環の仕組みを確立します。

(単位: 万円)

財源	基金繰入金	700	経費内訳	補助及び交付金	700
	市の負担	17		委託料	10
			その他	7	



市民参加による勉強会

拡充	地域おこし協力隊事業費	5,517万円
		(前年度) 5,937万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013


1. 本市の現状と課題
 地域の人口減少や少子高齢化が進む中で、地域の活性化に意欲あふれる人材を地域おこし協力隊員として積極的に受け入れ、地域住民や団体などと連携した地域課題の解決や地域づくり活動を実践するとともに、その移住・定住や起業などを支援するものです。(隊員1人につき最長3年間まで)

2. 平成30年度事業の内容
 現在は平成28年度からの2期生7名、平成30年度からの3期生1名の隊員が、市内でのコミュニティスペースづくり、観光・婚活支援、新たな特産品開発と販売に向けた取り組みなどを進めています。また、隊員による市内での新たな起業に向けた取り組みについても補助金により支援します。

3. 目標値または実施により求める効果
 地域おこし協力隊員が氷見市に定住し、起業(または就業)することを目標としています。

(単位: 万円)

財源	市の負担	5,517	経費内訳	補助及び交付金	2,860
				報償費	2,570
			その他	87	



地域おこし協力隊員

① 協働のまちづくり

継続	協働のまちづくり推進事業費	330万円
		(前年度) 725万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013


1. 本市の現状と課題
 中山間地域における集落の維持・存続が危ぶまれているなかで、地域コミュニティの活動を促進していくとともに、多様化する地域課題に対応していくため、地域内外から地域づくりを学びあう機会を提供し、地域づくりを支援する必要があります。

2. 平成30年度事業の内容
 地域づくりを市内外から学びあう機会として、地域自慢大会の開催や先進地である「やねだん」「雲南ゼミ」への参加を支援します。また、市民要望システムや市民の声システムの運用により、地域からの要望や市民の声を「見える化」します。

3. 目標値または実施により求める効果
 地域の課題解決などに向けて、主体的に取り組む地域を増やし、地域の持続性を確保します。

(単位: 万円)

財源	市の負担	330	経費内訳	委託料	136
				消耗品費	71
				その他	123



学びあう機会の提供

拡充	地域活力施設等整備支援事業費	1,477万円
		(前年度) 1,000万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013

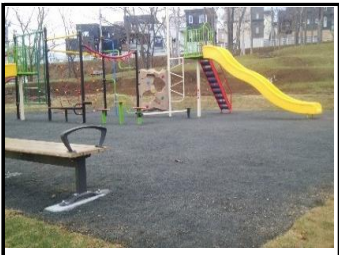
1. 本市の現状と課題
 社会資本施設(道路、河川、水路、公園及び広場など)の老朽化や社会環境の変化などにより、地域に必要な施設の整備を進める必要があります。

2. 平成30年度事業の内容
 自治会が地域内の社会資本整備など(新設、改良、修繕及び鳥獣被害防止対策)の計画を策定し、その計画に基づいて、効果的かつ効率的に実施する事業について、補助金による財政的な支援や整備の工法の助言など技術的な支援を実施します。(おらっちや創生支援事業のハード整備支援事業は当事業に統合しました。)

3. 目標値または実施により求める効果
 地域が総合的視点から主体的、計画的に社会資本の整備に取り組み、住みよい地域づくりを推進するとともに、地域力をより一層高め、地域の持続性を確保します。


(単位: 万円)


財源	基金繰入金	400	経費内訳	補助及び交付金	1,477
		市の負担		1,077	



地域による公園の整備


① 協働のまちづくり

新規	持続可能な地域づくり支援事業費	845万円									
		(前年度) —									
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013									
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>人口減少が進み、集落の維持や存続が危ぶまれている中、地域にある様々な課題に対処し持続可能な地域づくりを行っていくためには、住民主体の取り組みが欠かせません。現在、本市には地域づくり協議会が6団体ありそれぞれの地域課題の解決に取り組んでいます。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>地域づくり協議会の組織づくりや計画づくりを進めるために、地域担当職員の派遣などによる人的支援を行うとともに、地域づくり協議会の設立支援や運営費補助などによる財政的支援を行うなど、持続可能な地域づくりを総合的に支援します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>市内21地区において、地域づくり協議会の設立を目指しています。</p>											
(単位: 万円)											
財源	市の負担 845	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">経費内訳</td> <td style="width: 40%;">補助及び交付金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">823</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">13</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	823		消耗品費	9		その他	13
経費内訳	補助及び交付金	823									
	消耗品費	9									
	その他	13									
		 <p>地域づくり協議会の設立支援</p>									

新規	ポイント制度導入検討事業費	33万円									
		(前年度) —									
担当課	企画秘書課	電話番号 74-8011									
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>増大する地域課題の解決に向けて、協働で取り組んでいくことが求められており、市民が市政へ参画しやすい環境づくりを進めることが必要となっています。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>ポイント制度の導入を目指し、詳細な制度設計を検討して準備を進め、10月から「健康寿命の延伸」を目的に試行的に実施します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>ポイント制度を導入し、様々な活動への参加を促進するとともに、還元品による地域内経済循環の促進などにより地域活性化を図ります。</p>											
(単位: 万円)											
財源	市の負担 33	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">経費内訳</td> <td style="width: 40%;">報償費</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">13</td> </tr> </table>	経費内訳	報償費	10		消耗品費	10		その他	13
経費内訳	報償費	10									
	消耗品費	10									
	その他	13									
		 <p>ポイントカード(イメージ図)</p>									


① 協働のまちづくり

拡充	市単土地改良事業費補助金	382万円	
		(前年度)	180万円
担当課	ふるさと整備課	電話番号	30-7011
1. 本市の現状と課題			
<p>営農意欲を持ちながらも、既存施設の改修や修繕などに伴う負担に対応できず、事業に取り組めない現状において、改修や修繕などの実施に際し、負担軽減につながる対策が必要となっています。</p>			
2. 平成30年度事業の内容			
<p>地元が施行する土地改良事業の40%を補助します。(最高限度額 400,000円) ※平成29年度までは、30%補助(最高限度額 100,000円)</p>			
3. 目標値または実施により求める効果			
<p>農業経営の継続性を確立します。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	382	経費内訳
			補助及び交付金
			382




用排水路の整備

継続	水路整備地域支援事業費	300万円	
		(前年度)	700万円
担当課	ふるさと整備課	電話番号	30-7071
1. 本市の現状と課題			
<p>生活に密着した排水路の中には、経年劣化などにより土砂の堆積や水草が発生しやすい箇所が生じており、水周りの水質悪化や快適性の低下を引き起こしています。</p>			
2. 平成30年度事業の内容			
<p>地域の自治会が主体となって実施する水路の改修事業に対し、原材料の支給などによる支援を行います。</p>			
3. 目標値または実施により求める効果			
<p>生活に密着した水路の排水不良の改善により、周辺の水質保全と合わせ、快適性の向上を図ります。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	300	経費内訳
			負担金
			300



水路支援による改修例

① 協働のまちづくり

継続	道路整備地域支援事業費		1,000万円
			(前年度) 1,000万円
担当課	道路課	電話番号	30-7070
1. 本市の現状と課題			
<p>地域における生活道路などの整備に関する要望に応えるため、地域協働の観点から、整備に対する支援を行うことで、活力ある地域づくりを推進する必要があります。</p>			
2. 平成30年度事業の内容			
<p>地域が自主的かつ主体的に実施する生活道路などの整備に対し、原材料、重機借上料や保険料相当額を負担します。(1回あたりの限度額は50万円または30万円)</p>			
3. 目標値または実施により求める効果			
<p>地域が主体となって実施する生活道路などの整備に対し、市が支援することによって、快適な住環境の整備とともに、活力ある地域づくりを実現します。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	1,000	経費内訳
			負担金
			1,000
			
			地区住民による蓋の取替